

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
学科	検査機器	丸山 翔太 舎川 淳	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	1	12	後期	必修
授業の概要	検査機器の構造及び使用方法を学ぶ						
授業の進め方	講義と現物での使用方法を確認する。小テストで理解度を確認する。各項目にて単元テストの実施。						
到達目標	正しい使用方法、測定方法を理解する。						
講義内容							
時間	項目	目標					
1	検査機器	検査機器の種類と検査内容を理解する。					
2							
3	各検査機器	各検査機器の構造及び測定方法を理解する。					
4							
5	検査機器測定結果	基準を理解する。					
6							
7	車体整備用機器	車体整備用機器の種類及び使用方法理解する。					
8							
9	その他の機器	その他自動車整備に使用する機器を理解する。					
10							
11							
12							
成績評価方法	項目ごとの単元テストの平均点から後期の成績(100点満点)を算出し、成績とする。						
教科書・配布物	全国自動車大学校・整備専門学校協会 教科書「自動車整備工具・機器」						
アドバイス	自動車を点検、修理していく上で、基礎的な知識となります。 測定機器の使用方法など、学んだことを実習での作業時に意識して行うことでより理解を深めることが出来ると思います。						